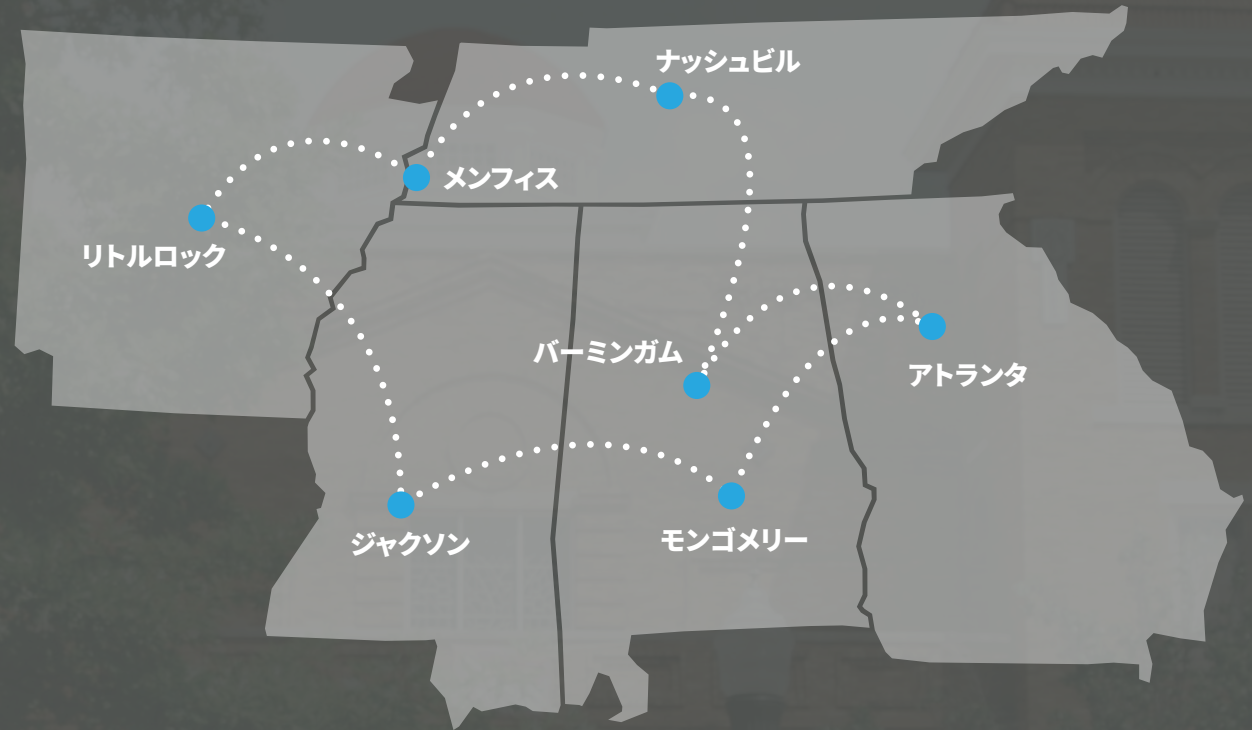


INSIDER  
GUIDES  
from GoUSA

# 南部の公民 権の歴史

テネシー州 - アーカンソー州 - ミシシッピ州 - アラバマ州 - ジョージア州

# 南部の公民権の歴史



テネシー州ナッシュビルからヘニングおよびメンフィスへ

テネシー州メンフィスからアーカンソー州リトルロックへ

アーカンソー州リトルロックからミシシッピ州マネー、サムナーおよびジャクソンへ

ミシシッピ州ジャクソンからアラバマ州セルマおよびモンゴメリーへ

モンゴメリーからアラバマ州タスキーギーおよびジョージア州アトランタへ

ジョージア州アトランタからアラバマ州アニストンおよびバーミンガムへ

アラバマ州バーミンガムからスコッツボロおよびテネシー州ナッシュビルへ

3 時間 3 分 / 341 キロメートル

2 時間 2 分 / 221 キロメートル

4 時間 16 分 / 422 キロメートル

3 時間 59 分 / 397 キロメートル

2 時間 17 分 / 260 キロメートル

2 時間 9 分 / 237 キロメートル

2 時間 40 分 / 308 キロメートル



テネシー州ナッシュビル

# テネシー州ナッシュビル

## 1日目

公民権トレイル (Civil Rights Trail) はアメリカの14の州にまたがっており、トレイル沿いにはアメリカの公民権の歴史を物語るスポットや見どころが100以上あります。公民権をめぐる物語はウールワース・オン・フィフス (Woolworth on 5th) から始まります。このレストランは、1960年、公共空間における人種隔離政策に対する非暴力的な抗議として行われたナッシュビルの座り込みを記念しています。座り込みの1つは、F.W. ウールワース店舗のランチカウンターで行われました。ウールワース・オン・フィフスは、細部までこだわって修復されたこの建物が営業しています。この象徴的なランチカウンターのテーブルに着き、座り込みを行った人たちの10カ条の行動規範をはじめ、ナッシュビル公共図書館 (Nashville Public Library) のシビル・ライツ・ルームが所蔵するさまざまな歴史的資料を読んで、この時代について学びましょう。次にダビッドソン郡裁判所 (Davidson County Courthouse) を訪れます。ここは、非暴力のデモ隊に対して当時の市長ベン・ウェストがついに人種隔離政策の非人道性を認め、ナッシュビルが公共施設での人種差別撤廃に向けて最初の一步を踏み出した場所です。裁判所の横にはウィットネス・ウォールズ (Witness Walls) があります。フリーダムライド、デモ行進や座り込みなど、ナッシュビルでの人種差別撤廃を推し進めたさまざまな出来事が描かれた壁画です。

宿泊地: テネシー州ナッシュビル

# テネシー州ナッシュビルからヘニングおよびメンフィスへ

●●●●●●● 3時間3分 / 341キロメートル

## 2日目

ナッシュビルを出発し、車で1時間ほど移動して、ヘニングのアレックス・ヘイリー博物館とインタラクティブセンター (Alex Haley Museum and Interpretive Center) を訪問します。この博物館は、『ルーツ』の著者アレックス・ヘイリーが子供時代を過ごした家にあります。アフリカ系アメリカ人の歴史を伝え、奴隷船の実物大のレプリカを展示しています。さらに1時間移動すると、ミシシッピ川沿いのメンフィスに到着します。まずはバークル・エステート (Burkle Estate) に向かいましょう。現在はスレイブ・ヘブン・アンダーグラウンド・レールロード博物館 (Slave Haven Underground Railroad Museum) として知られるこの建物は、かつてアンダーグラウンド・レールロード・ネットワークの一部として、奴隷制から逃れてきた人々を保護していました。博物館には奴隷オークションの広告、奴隷取引の歴史に関する情報や、当時の人種プロファイリングを示す品々などが展示されています。メインの展示は暗い地下室です。ここでは多くの男女が何時間も、時には何日も息をひそめ、安全と自由が与えられる北部の州へ向かうポートを待っていました。

宿泊地: テネシー州メンフィス

ロレイン・モテル (Lorraine Motel) を囲んで建設された国立公民権博物館 (National Civil Rights Museum) を皮切りに、メンフィスの公民権運動の歴史を辿りましょう。博物館では、人種別に座席を分けられたバスで白人に席を譲ることを拒否したローザ・パークス、人種分離を定めたジム・クロー法、14歳のエメット・ティルの殺害とセルマのデモ行進といった、公民権運動史の重要な出来事について学びます。展示の締めくくりは、もちろんロレイン・モテルの 306 号室。1968 年 4 月 4 日、公民権運動の指導者マーティン・ルーサー・キング・Jr がバルコニーで殺害された当時の部屋が再現されています。メンフィスに来たら必ず訪れたいのがビールストリート (Beale Street)。かつてはアフリカン・アメリカンの心と魂が宿った地区であり、現在はライブミュージックとすばらしい食事を楽しめるエンターテインメントの中心地となっています。スタックス・アメリカン・ソウル・ミュージック博物館 (Stax Museum of American Soul Music) は、教会のゴスペル音楽から、気分が高まる讚美歌にいたるまで、公民権運動で闘う人々に勇気を与えてデモ行進を支えたあらゆる

音楽を称えています。スタックス・レコーディングスタジオ (Stax Recording Studios) は、オーティス・レディングやアイザック・ヘイズといったアフリカン・アメリカンのアーティストを最初に雇用したスタジオであり、ブルースやゴスペル・ミュージックの発表の場を与え、アーティストのキャリアを後押ししたことで有名になりました。メンフィスでの公民権運動の歴史を巡るツアーには、ビール・ストリート・バプティスト教会 (Beale Street Baptist Church) も外せません。1800 年代後半に解放された奴隷の手で建設された教会で、公民権運動の時代には指導者たちの重要な会合の場となりました。ザ・フォー・ウェイ (The Four Way) では、カントリー・フライド・ステーキやナマズのサンドイッチ、スイートポテトパイを添えたカブラ菜など、心のこもったソウルフードを楽しみましょう。1940 年代、このレストランには多くの公民権運動家の会合場所となっていただけでなく、スタックス・レコーディングスタジオに近かったことから、B.B. キングやアレサ・フランクリンといった著名なミュージシャンも集っていました。

宿泊地: テネシー州メンフィス





テネシー州メンフィス

# テネシー州メンフィスからアーカンソー州リトルロックへ

●●●●● 4時間 16分 / 422 キロメートル

4 日目

リトルロックに到着後、米国で最も有名な公民権に関する記念館の 1 つであるリトルロック・セントラル・ハイスクール国定史跡を訪れます。1957 年 9 月上旬、9 人のアフリカン・アメリカンの学生が白人の高校に入学するために到着しましたが、州知事は入校を阻止するよう国家警備隊に命令しました。米国大統領が介入し、9 月 25 日に何百人もの人たちが抗議する中、この学生たちは護衛されて入学しました。州議会議事堂の反対側には、彼らの勇敢さを称えるリトルロック 9 名の記念像 (Little Rock Nine Memorial) があります。アーカンソー州 NAACP (全国黒人地位向上協会) の会長であったデ이지・ベイツは、学生や活動家の集会所としてリトルロックの家を設立しました。現在は国定歴史建造物となり、プライベートツアーが予約可能です。もう 1 つの重要な名所は、アメリカ・モザイク・テンプラー (Mosaic Templars of America) の本拠地であるモザイクテンプラー文化センター (Mosaic Templars Cultural Center) です。1883 年に 2 人の元奴隷によって設立されたアメリカ・モザイク・テンプラーは、アフリカン・アメリカンのコミュニティに病氣、死亡、葬式の保険を提供しました。元のグランドテンプルは 2005 年に全焼しましたが、新しい文化センターが 2008 年に建てられ、自由に見て回ることができます。

宿泊地:アーカンソー州リトルロック

# アーカンソー州リトルロックからミシシッピ州マナー、サムナーおよびジャクソンへ

●●●●●●●●●● 2時間 2分 / 221 キロメートル

5 日目

南東に向かいミシシッピ州のマナーまで行くと、ブライアントの食料品店 (Bryant's Grocery & Meat Market) の店先が廃墟として残っています。ここは、1955 年親戚を訪問していたイリノイ州シカゴ出身の 14 歳の黒人少年エメット・ティルが、キャンディーを購入するために訪れ、21 歳の白人店主のキャロライン・ブライアントに口笛を吹いたことで非難された場所です。エメットはブライアントの夫と片親違いの兄弟に誘拐され、惨殺された遺体がタラハシー川で発見されました。エメットの母は、この暴力の凄惨さを世間に示すため、棺のふたを開けたまま葬儀をしようと主張しました。それに続いて巻き起こった世間の非難は、アメリカの公民権運動を大きく前進させました。サムナーでは、この殺人事件の公判が行われ、2 人に無罪判決が下されたタラハシー裁判所 (Tallahatchie Courthouse) を見学しましょう。南へ 2 時間ほど運転するとジャクソンに到着します。

宿泊地:ミシシッピ州ジャクソン



リトルロックのセントラルハイスクール

## 6日目

ジャクソンで、公民権運動に関する多くの歴史を学びましょう。まずはミシシッピ公民権博物館 (Mississippi Civil Rights Museum) から。2017 年に開館し、ミシシッピ州での公民権運動の闘争を詳細に伝えています。抗議者たちやデモ行進のアーカイブフィルム、1963 年にメドガー・エヴァース殺害に使われたライフルなどの品々を見てみましょう。全米黒人地位向上協会 (NAACP) の地方書記だったエヴァースの家は復元され、メドガー・エヴァース・ホーム博物館 (Medgar Evers Home Museum) となっています。次はジャクソンの北へ向かい、トゥーガルー大学 (Tougaloo College)

を訪ねましょう。この歴史ある黒人向けの大学は公民権運動の支援の中心地で、ジャクソンでの企業のボイコット、人種隔離に対する反対行動、平和的な座り込みなどが起こりました。ラマーストリート (Lamar Street) にある復元されたグレイハウンド (Greyhound) のバスステーションは、1961年、27 人の乗客が人種隔離に従わずに警察に連行されたことを受けて、南部全体で巻き起こったフリーダムライド運動のきっかけとなった場所でした。

宿泊地: ミシシッピ州ジャクソン

**INSIDER  
GUIDES**  
from GoUSA



ジャクソンのブルー・フロント・カフェ



## 9日目

キングセンター(The King Center)を皮切りに、アトランタの公民権運動の豊かな歴史をたどりましょう。このセンターには、展示ホール、マーティン・ルーサー・キング・Jr. の生家、そして南部で初めて人種隔離が廃止された消防署である第6消防署(Fire Station No. 6)が含まれています。エベネザーバプティスト教会(Ebenezer Baptist Church)でキングの説教の一部を聞き、「見よ」と書かれたモニュメントと池のあるワールド・ピース・ローズ・ガーデン(World Peace Rose Garden)で静かに瞑想しましょう。永遠の炎(Eternal Flame)、そしてキングと妻のコレッタが眠る墓所を訪れ、国際公民権の殿堂(International Civil Rights Hall of Fame)を散策しましょう。公民権運動の指導者や開拓者たちの足跡の上を歩くことができます。スウィートオーバーン地区のエイペックス博物館(APEX Museum)もぜひ訪れてください。この博物館では、映像や写真、様々な品物を通じて、アフリカン・アメリカンの足跡を紹介しています。

宿泊地:ジョージア州アトランタ

# ジョージア州アトランタからアラバマ州アニストン およびバーミンガムへ

●●●●● 2時間9分/237キロメートル

## 10日目

アトランタを出たら、西へ向かう道をたどりましょう。人種平等会議のメンバーが1961年にグレイハウンドバスに乗り込み、フリーダムライド運動の一環としてバス座席の人種隔離に抗議した時に通った道です。アラバマ州アニストンでは、暴徒化した人々がバスを襲撃し、タイヤを切り裂いて、街の外でバスを強制的に止めてしまいました。バスには火がつけられ、逃げ出した乗客は暴行を受けました。この場所にはフリーダムライダーズのナショナルモニュメント(Freedom Riders National Monument)が建立されています。西へ1時間ほど運転すると、次の目的地のバーミンガムです。公民権運動の中心地であり、プロジェクトC、つまりバーミンガムキャンペーンがよく知られています。食堂での非暴力的な座り込み、ボイコットや行進で参加者たちは激しい暴力を受け、それゆえにバーミンガムの運動は公民権運動の重要なターニングポイントとして受け止

められました。現在は、バーミンガム・シビル・ライツ・インスティテュート(Birmingham Civil Rights Institute)が、平等を求める闘いの中でバーミンガムが果たした役割を伝えています。道を挟んで向かい側、ケリー・イングラム・パーク(Kelly Ingram Park)では、非暴力で抗議を行う人々に放水ホースや犬が向けられました。現在では公民権運動のリーダーをたたえる銅像やモニュメントが並んでいます。近くにあるシビル・ライツ・ナショナル・モニュメント(Civil Rights National Monument)は2017年に完成し、アメリカの重要な歴史の一部である公民権運動を記念しています。美しいアパラチア山脈のふもとにあるバーミンガムをさらに探索しましょう。アウトドアレクリエーションや食事、エンターテインメントスポットが周りにいくつもあります。

宿泊地:アラバマ州バーミンガム





